

オーミケンシ（株）加古川工場

環境保全対策実施報告書

1. 環境保全対策実施状況（平成24年度）

(1) 大気汚染防止対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|---|---|
| ① ボイラー及びディーゼル発電機の点検・メンテナンスを実施しました。 | ボイラー及びディーゼル発電機の安定運転及び効率的運転ができました。 |
| ② 全従業員参加による省エネ活動の推進に努め、エネルギー原単位の削減に努めました。 | 廃熱の有効利用、熱利用設備の適正管理を行いました。 |
| ③ リサイクル燃料の使用に取組みました。 | RPF燃料の使用率向上等により、CO2排出量を前年比で2.6%削減しました。 またリサイクル燃料として、再生重油の使用によりC重油使用量を削減した。 |

(2) 水質汚濁防止対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|------------------------------------|--------------------|
| ① 処理施設の点検・メンテナンス強化を実施し水質の安定に努めました。 | 処理施設の安定した運転ができました。 |

(3) 騒音、振動防止対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|-----------------------------------|----------------------------|
| ① 騒音・振動の発生源の点検を強化し、騒音の未然防止に努めました。 | 騒音測定値は、規制値以下の安定した値となっています。 |
| ② 定期測定・パトロールを実施し、日常管理の強化に努めました。 | |

(4) 悪臭防止対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|--|----------------------------|
| ① 処理施設の点検・メンテナンス強化、吸着塔内の活性炭の入れ替えを実施しました。 | 処理施設の安定した運転ができました。 |
| ② 定期測定・パトロールを実施し、日常管理の強化に努めました。 | 悪臭測定値は、規制値以下の安定した値となっています。 |

(5)産業廃棄物対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 委託産業廃棄物処理の管理強化を行いました。 | 処理業者の立ち入り視察を行いました。 |
| ② 再資源化率の向上に取り組ました。 | 再生利用されない廃プラスチックの発生量を前年比で12%以上削減しました。 |
| ③ ボイラー燃料において、灰分の少ない再生燃料の使用比率を高めました。 | ばいじんの発生量を前年比で20%以上削減しました。 |

(6)緑化対策

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|--|--------------|
| ① 緑化内容の向上に枯れ木の伐採・樹木の剪定を実施し、工場内の緑を維持し、環境整備に努めました。 | 環境の維持ができました。 |

(7)地域連絡会

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|------------------------------------|------------------------------|
| ① 地域各団体の方々と相互理解を図るため、意見交換の場を持ちました。 | 漁協組合、地域町内会の方々との意見交換会を実施しました。 |

(8)その他

| 推進の内容 | 実施の成果 |
|------------------------|---|
| ① 環境月間に工場周辺の清掃を実施しました。 | 工場周辺の美化活動を実施しました。 |
| ② アイドリング・ストップ宣言に賛同 | 全従業員、運送業者に対し、アイドリング・ストップを周知徹底、励行しました。出張時の公的交通機関の利用促進を行いました。 |
| ③ 関西エコオフィス宣言に賛同 | 節電・節水・暖房温度20℃以下、グリーン調達を実施しました。 |
| ④ 再生可能エネルギーを活用した環境貢献 | 太陽光発電システムを導入し、2013年2月より発電開始。 |

太陽光発電システム 概要



2. 協定値と実績値の比較

(1) 大気関係

(実績値：最大値)

| 項 目 | | 協 定 値 | 実 績 値 |
|----------|----------------------|-------|-------|
| 窒素酸化物排出量 | (Nm ³ /H) | 22.2 | 10.6 |
| | (t/年) | 170.2 | 68.2 |

(2) 水質関係

①汚濁負荷量

| 項 目 | | 協 定 値 | 実 績 値 |
|---------------------|----|-------|-------|
| COD (kg/日) | 通常 | 420 | 290 |
| | 最大 | 436 | 347 |
| S S (kg/日) | 通常 | 525 | 133 |
| | 最大 | 545 | 219 |
| ノルマルヘキサン抽出物質 (kg/日) | 通常 | 36 | <19 |
| | 最大 | 37 | <19 |

② 許容限度

| 項 | 目 | 協定値 | 実績値 |
|---------------------|-------|---------|---------|
| p H | 最小～最大 | 5.8～8.6 | 5.8～8.3 |
| COD (mg/ℓ) | 日間平均 | 20 | 17 |
| | 最大 | 30 | 21 |
| S S (mg/ℓ) | 日間平均 | 25 | 7 |
| | 最大 | 30 | 18 |
| ノルマルヘキサン抽出物質 (mg/ℓ) | 日間平均 | 2 | <1.0 |
| | 最大 | 3 | <1.0 |
| Z n (mg/ℓ) | 最大 | 1.6 | 1.5 |

3. 環境保全活動

(1) 平成25年度基本方針

| 項目 | 内容 |
|------|--|
| 基本方針 | <p>①技術開発 オーミケンシグループの総力を結集し、人と地球環境にやさしい技術開発に取り組み、環境対策を進めます。</p> <p>②環境保全 製品の設計・製造・販売・回収・廃棄にいたる全てのプロセスにおいて、環境に及ぼす影響を予測し、評価し、低減し、環境保全に努めます。</p> <p>③社会貢献 事業活動を通じてのみならず、地域社会の一員としても社会や地域の環境保護活動に積極的に参画します。</p> |
| 組織体制 | <pre> graph TD A[推進責任者 (工場長)] --- B[ニット課長] A --- C[SR生産課長] A --- D[研究所長] A --- E[衛材課長] A --- F[紡績工務課長] A --- G[原動課長] A --- H[設備・設計課長] A --- I[化繊工務課長] A --- J[事務課長] A --- K[試験管理課長] A --- L[試験管理課(事務局)] </pre> |

(2) 平成25年度環境保全活動計画

| 環境保全活動 | 目標 | 目標達成のための計画、方策 |
|---------|---|---|
| 自動車公害対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリング・ストップの徹底 ・公共交通機関の利用促進 | <p>①アイドリング・ストップ活動の推進継続</p> <p>②通勤時、及び出張等外出時の公共交通機関の利用促進</p> |
| 化学物質対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・化学物質の漏洩の未然防止 ・化学物質使用量の削減 ・PCB使用機器の適正管理 | <p>①化学物質等の保管、在庫管理の適正化</p> <p>②施設の管理維持</p> <p>③PRTR法による化学物質の排出量、移動量の把握</p> |

| | | |
|------------------------|---|---|
| エネルギー対策 (地球温暖化防止対策) | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー原単位を平成24年度比で1%削減 ・再生可能エネルギーの活用 ・サーマルリサイクルへの取組 | <ul style="list-style-type: none"> ① 廃熱の有効利用 ② 熱利用設備の適正管理 ③ 全従業員参加による省エネ活動の推進 ④ 太陽光発電システムの運用 ⑤ 硬質プラスチック等、再生燃料使用率増加への取組 |
| 廃棄物対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物の適正処理 ・再資源化率の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ① 委託産業廃棄物の処理の管理強化 ② 優良認定処理業者への処理委託の検討 ③ 産業廃棄物発生量の削減 |
| 不法投棄防止対策 | 工場周辺の不法投棄を削減 | ① 工場周辺のパトロール、清掃の実施 |
| 緑化対策 | 敷地内緑地の維持 | ① 緑化内容の向上に枯れ木の伐採・樹木の剪定、除草の実施 |
| グリーン購入 | 事務用品のグリーン購入100% | ① 事務用品グリーン購入の継続 |
| 環境教育 | 環境保全に対する従業員の意識の向上 | ① 省エネ、省資源活動を通じて、環境負荷の低減について意識向上を図る。 |
| 地域社会への参画 | 行政等が行う環境保全活動への積極的な参加 | <ul style="list-style-type: none"> ① 行政等主催行事への積極参加 ② 工場周辺の美化活動 |
| 環境コミュニケーション | 相互理解を図る | <ul style="list-style-type: none"> ① 地域町内会代表の方々と相互理解を図るため、意見交換等の会合の実施 ② 環境報告書による情報公開 |

